



一般社団法人

富山県作業療法士会 ニュース

平成25年度 No.3

第 110 号 平成25年10月23日

発行 富山県作業療法士会

会長 田 村 良 子

印刷 (株) チューエツ

富山県作業療法士会ホームページ <http://toyama-ot.sakura.ne.jp>

富山県作業療法士会会員数：522人

第13回 東海北陸作業療法学会

テーマ：「連携を生み出す力」～作業療法士が展開する多職種、多職域間の協働～

会期：平成25年11月2日(土)、3日(日)

会場：富山国際会議場 (JR富山駅より徒歩13分、セントラム利用国際会議場下車0分)

学長：砂原伸行 (富山県高志リハビリテーション病院)

■特別講演

「前頭前野と運動リハビリテーション」 西条 寿夫氏 (富山大学医学薬学部研究部教授)

■教育講演

「作業療法をひらく、作業療法がひらく」 山根 寛氏 (京都大学大学院医学研究科教授)

■技術講座

「高齢者に対する作業療法の見方」 竹原 敦氏 (山形県立保健医療大学)

「学習を基礎とした脳卒中後上肢麻痺に対する訓練」

竹林 崇氏 (兵庫医科大学病院)

「軽度認知障害者とアルツハイマー病者の遂行機能障害」

藤田 高史氏 (星城大学)

「他職種にわかるOTスキルとは？」 富岡 詔子氏 (信州大学名誉教授)

「連携を生み出す力」 石山 満夫氏 (千里つくも台訪問看護ステーション)

■公開技術講座

「学校に行こう！連携のコツ」 板垣 正樹氏 (花ノ木医療福祉センター)

■公開シンポジウム

「高次脳機能障害～継続した支援構築に向けた作業療法士の役割～」

シンポジスト：野々垣睦美氏 (クラブハウスすてっぷなな)

田中 真弓氏 (福井総合病院)

俵 あゆみ氏・南 千尋氏 (なやクリニック)

山 加代子氏 (脳外傷友の会高志)

○お問い合わせ：事務局 富山医療福祉専門学校

〒936-0023 富山県滑川市149-9 TEL/FAX 076-476-0707

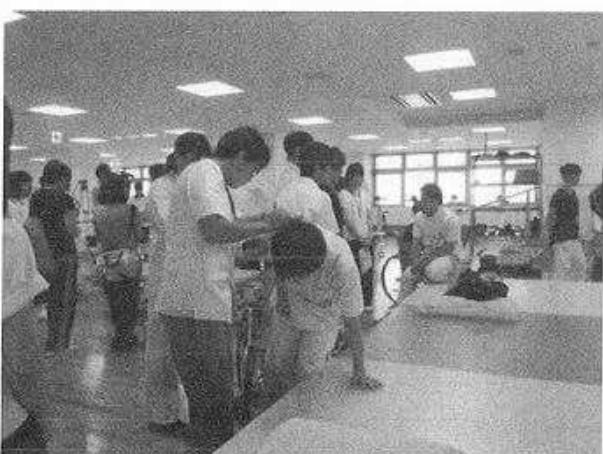
○富山県作業療法士会ホームページ：<http://toyama-ot.sakura.ne.jp>

○第13回東海北陸学会ホームページ：<http://toyama-ot.sakura.ne.jp/th/index2>

『作業療法見学＆体験会』

南砺市民病院 宮本 宏志

富山県作業療法士会主催の『作業療法見学＆体験会』が平成25年8月25日(日)に厚生連高岡病院で開催されました。この体験会は県内の高校生を対象に、作業療法の啓発・普及事業の一環として、昨年に引き続き開催されたものです。内容は、①作業療法の説明(パワーポイント)、②右片麻痺の治療経過説明(DVD)、③ROM測定・ROM体験(実技)、④トランクスファーム体験(実技)、⑤座談会というものでした。昨年同様、呉



東と呉西の2会場での開催となりましたが、呉西地区は参加者が多く、県内の高校生約40名(保護者含む)が集まりました。体験会とはいったものの、時間にして午前中の2時間余り、相手は高校生(1~3年生)ということもあり、複雑な内容は極力省き、説明も簡略化しました。作業療法の魅力が上手く伝わるのか不安もありましたが、この日のために集結した作業療法士18名の熱意あふれる指導の甲斐もあってか、当日の会場では活き活きと目を輝かせる高校生の姿があり、大盛況で終えることができました。体験会後のアンケート集計でも「作業療法士の仕事に興味をもった」「やりがいのある仕事だと思った」「作業療法士になりたいと思った」という感想が大半を占め、

想いは伝わったのだと嬉しく感じました。夕方のニュースや新聞にも取り上げられ、昨年以上に手応えのある会になったのではないかと思います。

「リハビリ」という言葉はマスメディアでもよく聞くようになりましたが、世間一般における作業療法士の知名度、認知度ともにまだまだ低く、はがゆい思いをすることがあります。“未来の作業療法士の種を蒔く”という表現をすれば多少格好よく聞こえるかもしれません、この体験会は昨年度から始まったばかりで、まだ手探りの段階だと思っています。毎年内容を見直しながら継続し、数年後には作業療法士が今よりもいっそう活躍している社会になっていると期待したいものです。体験会に協力してくださった先生方、本当に疲れさまでした！



当院は、昭和26年3月に開設しました。現在の病床数は、一般病棟159床、精神科病棟60床（閉鎖病棟）となっており、天候がよい日は、ホスピタルロードや病棟から靈峰剣岳が一望できる自然に恵まれた環境にあります。



理念として「住民が安心して地域で暮らし続けるための医療の砦として私たちの病院が存在する」を掲げており、地域に根ざした病院として「患者さん中心」から「住民中心」への視点を大切にしています。近年では業務と併せて地域行事への参加や病院祭、ナイトスクールを開催し、住民の方々との交流をはかりながら、他機関とも連携を取り地域医療を担っています。

リハビリ対象となるのは、一般病棟（内科・外科・血管外科・整形外科・脳神経外科）・精神科の入院・外来患者様で、リンパ浮腫外来や嚥下外来にもリハビリスタッフが参加しています。退院後の支援として訪問リハビリも行っており、現在17名（OT 5名、PT 10名、ST 1名、マッサージ師 1名※10月に2名・来年度は3名増員予定）のリハビリスタッフで対応しています。作業療法の取り組みとしては、平成20年9月に精神科作業療法を開設しています。専従作業療法士1名と作業療法アシスタント1名で運営しており、対象者は平成24年度で統合失調症55%、認知症23%、気分障害9%、神経症4%、その他9%となっています。11月17日には当院で病院祭があり、入院患者さんによる手芸作品のバザーも行いますので是非お越しください。



是非お越しください。

最後になりましたが、当院は今年度11月より一般病棟を改修し、回復期病棟が開設予定となっています。病床数は48床ですが、開設時は30床程度からのスタートになります。一般病棟を併設した中新川郡唯一の回復期リハビリテーション病棟として、「あなたらしい健康的な生活を取り戻すために私たちの病棟は存在する」を病棟理念としています。今後も質のよいリハビリテーションが提供できるよう、リハビリ技術の向上や、入院から退院後までのフォローアップ体制をさらに整え、患者様や住民の方々が、いきいきと生活することができるようスタッフ一丸となり取り組んでいきます。



認知神経リハビリテーション研修会を振り返って

市立砺波総合病院 津呂橋 聖

平成25年7月21日に当院で鶴埜益巳先生（認知神経リハビリテーション学会理事）と安田真章先生（千葉認知神経リハ研究会代表）のお二人をお招きし認知神経リハビリテーション研修会を開催しました。

当日は約80名の先生にご参加頂きました。なんとその約半数は石川、福井、新潟など県外から参加されていました。今回は「認知神経リハビリテーションの基礎と臨床」と題して、午前は安田先生が基礎理論について、午後は鶴埜先生が治療場面の紹介と実技を中心に講義していただきました。お二人共大阪ご出身ということもあり、軽快なトークで和やかな空気の中研修会が進んでいきました。講義では認知神経リハは行為の学習を促すもので、対象はその人であり、その行為であり、○○疾患や運動麻痺などに対するリハではないという説明がありました。何を学習すればその行為がよりうまくできるのか？その為に必要な認知問題を設定し、それを解答して行く認知過程（知覚・注意・記憶・判断・言語）の中で学習を促していくということでした。ついていくのに必死でしたが、まず前提として、病気や骨折ではなくその人を観て理解すると考えるところに大変感銘を受けました。実技では手の実技紹介がありましたが、みなさん真剣に取り組んでおられました。実際に経験してみて自分自身の意識と身体にズレがある事を知りました。認知神経リハの3つの柱の1つである「運動とは知ることである」という事を、身をもって知る事ができました。

研修会後のアンケートでは継続開催の希望をたくさん頂きました。今回ご参加頂いた皆様本当にありがとうございました。これを機に、今後も一緒に楽しく学びあっていけるような場ができればと思います。次回の開催が決まりましたら、また県士会HPやニュースでご案内させていただきますので興味のある方はぜひご参加ください。



平成25年度 第4回理事会

場所：富山医療福祉専門学校会議室

日時：平成25年8月12日(月)19:00～

参加者：田村、作田、浅生、田邊、谷口、高林、橋爪、松岡、丸本、吉波、広野

以下の事について検討した。

〈検討事項〉

1. 賛助会員規定・入会申込書の作成。金城大学より賛助会員として入会を希望されたため、賛助会員規定内容を検討し、決定した。
2. 26年度作業療法推進活動パイロット事業助成制度の応募に関してー現在、発達障害部会で学校生活支援事業に関わっているが、パイロット事業にするにはもう少し実践活動を行う必要があり、見送りとする。
3. 災害リハコーディネーター研修会ー12月21・22日に東京にて開催、高林氏出席予定。
4. ほたるいかマラソンボランティアー理事より田村・浅生・田邊・作田・松岡・広野参加予定。
5. OT協会に休会制度についての富山県士会の状況を説明する。協会側は現在のところ把握のみしている。
6. 高校生作業療法見学＆体験会に、呉西地区40名、呉東地区7名参加予定。
7. 介護予防研究会来年2月16日or23日開催予定。
8. 作業療法の普及・広報として富山県士会のぼり旗、ワッペン作成する。

〈報告事項〉

1. 協会・都道府県士会合同役職会議 東京で7月27・28日開催。丸本氏出席し、内容を報告。
2. ほたるいかマラソン給水ボランティア30名募集。県士会ニュース発送時に、案内チラシに加えて参加の返信用FAX用紙も入れる。
3. 25年度協会名簿作成のための士会員分の確認終了。
4. OT協会より倫理問題事案の処分の報告。
5. 自民党県連より26年度 国・県予算に関する要望書の提出。9月6日締切。
6. テクノエイド協会より福祉用具・介護ロボット実用化支援事業の中で、モニター支援事業があるとの紹介。
7. 富山県理学療法学術大会 11月23日(日)金太郎温泉で開催。テーマ「呼吸リハのさらなる展開を目指して」
8. 東海北陸作業療法学会 現状報告。演題数が125題集まる。運営委員長小倉氏理事会に出席、今後の運営内容についての報告あり。

新入会員の横顔



1. 森 進之介
2. かみいち総合病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 患者さまの退院後の生活を考え、入院中の生活だけでなく、退院後の生活に焦点を当てその人にとってより良い生活を提供できるようなOTになりたいです。
5. 都 野球の練習後友達とよく行くラーメン屋です。安くて美味しいのでおすすめです。
6. スポーツ
7. 休日
8. ボルダリング

- | | | |
|-----------------------|-------------------|--------|
| 1. 名前 | 2. 施設名 | 3. 出身校 |
| 4. どんなOTになりたいか | 5. お勤めの店or場所とその理由 | |
| 6. 最近はまっていることorもの | 7. 私の好きな言葉（座右の銘） | |
| 8. 今年チャレンジしたいと思っていること | | |



1. 北田 祐大郎
2. にしの老人保健施設
3. 富山医療福祉専門学校
4. 利用者・家族に信頼されるOT
5. パッティングセンター（ストレス発散、練習）
6. 筋トレ
7. 一期一会、笑顔
8. スノーボード



1. 林 理佐
2. 高志リハビリテーション病院
3. 金沢大学
4. あいさつができるOT
5. ふたばcafe（高岡）隠れ家的にあるカフェですが、店内は結構広く、おしゃれで女子会にお薦めです。居心地が良くて、まったりできます。
6. お風呂上がりのストレッチ、

入浴剤選び

7. 小さいことを積み重ねることが、とんでもないところへ行くただひとつの道
8. 週1水泳



1. 池崎 桃子
2. 高志リハビリテーション病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 患者様が退院後、その人らしい生活を送れるようにサポートできるOT
5. 満天の湯 友達とゆったり話ができる身も心も洗われます。
6. 夜のウォーキング
7. 無駄な努力なんて無い、目には見えなくても絶対に何かになって帰ってくる
8. 山登り、料理、ダイエット



1. 富樫 嘉人
2. 上市総合病院 リハビリテーション科
3. 富山医療福祉専門学校
4. 障害因子、残存機能を適切に分析出来るセラピスト。対象者に役割を提供出来る作業療法士。
5. 餃子の娘娘（太郎丸本町41号線沿い）30個はペロリいきます。
6. 姪の写真を撮るorプレゼント
7. 一日一生（松井秀喜）
8. 編み物、パッチワーク、登山・野球・スノーボード再開



1. 片口 紗子
2. ひばり訪問看護ステーション
3. 医療法人 明徳会協立十全病院
4. クライエント中心のOT
5. げんこつハンバーグの炭焼きレストランさわやか 静岡でしか食べられない、絶品「げんこつバーグ」。静岡を訪れる機会があったら、ぜひ探して食べてみて下さい。オニオンソースで食べるのがお勧めです。
6. 富山弁を学ぶ。遠州弁を教える。
7. あきらめない心は育つ
8. 獅子舞のお手伝い（笛を吹く）



1. 京田 裕紀
2. 池田リハビリテーション病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. EBMに基づいたOT
5. カーディーラー、レッドバロンなど スポーツカー（新車、中古車）やスポーツクラブが置いてあり、カタログのスペックなどみるのが楽しみ
6. モータースポーツ
7. 単純なことほど難しい
8. 追い越したい人（目標となる人物）がいるのでその人を超える



1. 松本 大輔
2. 富山協立病院
3. 諏訪赤十字病院
4. 患者様のニーズに応えられるOT
5. 戸隠神社 長野県出身で長野県の観光名所だから
6. 料理
7. やってみせて、言って聞かせて、やらせてみて、ほめてやらねば人は動かじ。話し合い、耳を傾け、承認し、任せてやらねば人は育たず。やっている、姿を感謝で見守って、信頼せねば人は実らず。
8. 家庭菜園



1. 伊藤 愛
2. 誠友病院
3. あいち福祉医療専門学校
4. 患者様に信頼されるOT
5. ティファニー 落ちついた雰囲気で良いです。
6. 旅行・ドライブ
7. 為せば成る
8. 部屋の模様替え



1. 石川 貴子
2. 医療法人社団一志会 池田リハビリテーション病院
3. 富山医療福祉専門学校
4. 利用者様との信頼関係をしっかり築けるOTになりたい
5. 環水公園 家の近所だから。近くにはスターバックスや体育館があり便利！
6. ヨガ習っています
7. 一期一会
8. 大好きなスノーボードを強化する！



1. 奥村 真輝
2. 富山県高志リハビリテーション病院
3. 金沢大学
4. 深く考察し、行動に移すOT
5. マリエの献血ルーム 医療職ということで、ちょくちょく看護師さんに話しかけられます。
6. 合気道 最近ではなくずっと前からハマっています。最近ではスマートフォンの家計簿アプリで収支を分析すること。
7. 謙虚
8. 街コンに参加…。

氏名	所属
寺西 孝将	池田リハビリテーション病院
西部 薫	アルペンリハビリテーション病院
吉久 友梨	アルペンリハビリテーション病院
砂田 真希	榎谷整形外科ディケア
横川 千尋	南砺市民病院

会員異動等

種類	氏名	旧所属	新(現)所属	備考
異動	清水 理恵	特養 白光苑	桜谷の里ディサービスセンター	
退会	菅田 真奈美		仁泉メディケア	
改姓	土井 志保		呉陽病院	旧姓 仲田
名称変更	社会福祉法人 くろべ福祉会 重症心身障害児者通園あいあい			社会福祉法人 くろべ福祉会

先月号に誤りがありましたので、お詫びして訂正します

種類	氏名	旧所属	新(現)所属	備考
異動・改姓	橋本 智子	介護老健 エルダーヴィラ氷見	入善老健 こぶしの庭	旧姓 柳
異動	篠井 純子	温泉リハビリテーションいま泉病院	介護老健 エルダーヴィラ氷見	

Toyama

Prosthetics & Orthotics Service

<http://www.tpo-morita.com>



【営業品目】

義手・義足・補装具等 製作修理

オーダーメイド靴 製作

車椅子・ストーマ・補聴器

福祉用具貸与販売

あの日の、音風景がよみがえる感動補聴器

Oticon | Agil

アジャイル



(株)富山県義肢製作所
富山県補聴器センター

〒930-0042 富山市泉町1丁目2-16

TEL (076) 425-4279

FAX (076) 425-4587

E-mail t-gishi@cronos.ocn.ne.jp

介護保険対応! ベッド・車椅子・レンタル!

車椅子
→480円より
ベッド
→700円より

サービスナブル

株式会社 ウィル

TEL(0766) 56-7099
FAX 56-3395

手芸・毛糸の店

- 手芸糸
- 刺し子
- ビーズ手芸
- マクラメ糸
- ちりめん手芸
- その他
- ハマナカ
オリムパス、ナスカ
トーホー、ミユキ
ダルマ、川端
東芸
S.M、M.B他
各手芸材料取り扱っています。



ボタン・手芸・毛糸
スギマサ

〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9
TEL (076) 421-3444
FAX (076) 421-4334

■ OTを取り巻く状況 ■

田村 良子

9月にはいくつかの感動する事がありました。オリンピックの東京開催が決まった時、イブリック・シロケットの打ち上げが成功した時。いづれも希望や期待に努力を重ねた事が報われた時です。そして中秋の名月。大きな満月にやっぱりうさぎの餅つきが見える気がしました。11月2日、3日に開催される東海北陸作業療法学会においてもそのような感慨に浸る事になるでしょう。“ほんまもんの作業療法”を目指して123の演題発表と講演、技術講座などが設けられています。実行委員のもと、士会員の力を結集して成功裡へと導いていきましょう。

さて、今県士会には大きな事業がおりてきています。前回紹介した生活行為向上マネジメントを始め様々な事業を協会として展開していますが、特別支援教育においても作業療法士の活用を文部科学省に訴えてきました。その結果今年度から「特別支援学校のセンター的機能充実事業」として県内の各特別支援学校の各学部ごとに5回の研修の予算がつき、特別支援学校の教員の力量を高めるためにPT、OT、ST、心理士などの専門職に講師を依頼するものです。その内、OTには12校から延べ56回の依頼が来ました。他の専門職に比べその数は抜きん出ています。発達障害部会では早急に講師の調整をし対応しています。学校生活における様々な生活行為—読み書き、注意の集中、行動のコントロール、食事、更衣、整容、掃除等々への指導方法について事例をもとに実際に示し伝えていきます。

それらの行為がどのような心身機能が必要であるか分析し、子どものもつ心身機能を評価し、それらを改善する学校でできる作業活動や環境の調整、心身機能に見合った課題の調整、落ち着くための感觉刺激の入れ方などをその場でやって見せ、子どもが変化することを見てもらうことが重要です。私達にとっても修行の場と言えるでしょう。

賛助会員名簿 (順不同)

会員名(代表者)	住所	備考
温泉リハビリテーション いま泉病院 (理事長 大西仙泰)	〒939-8075 富山市今泉220 TEL 076-425-1166	
㈱ウイル (代表取締役 黒田 勉)	〒939-0311 射水市黒河3075 TEL 0766-56-7099	
酒井医療機 金沢オフィス (リーダー 小松 勉)	〒921-8036 金沢市弥生2-6-16 1F TEL 076-241-5721	
平野淑子	〒930-0008 富山市神通本町2-3-7 TEL 076-432-6617	(有)クラフト工房
富山医療福祉専門学校 (学校長 辻 政彦)	〒936-0023 滑川市柳原149-9 TEL 076-476-0001	
(有)スギマサ洋装店 (代表取締役 杉政正規)	〒930-0083 富山市総曲輪3丁目7-9 TEL 076-421-3444	

編集後記

結婚式が多い時期と言えば「June brideで6月」とと思っていたが、実は9月や10月が多い。夏の暑さが落ち着き、あまり大きなイベントが無いため多くなるそうだ。

私も昨年から結婚式やお祝いのパーティが多くなり、出し物や幹事を引き受けることが多くなった。個人の時間は無くなり、辛いと感じることも多かったが、不思議と辞退は考えなかつた。

私たちが出し物や、企画をすると主役の2人は言葉と表情で「良い思い出になった」と喜んでくれた。その喜んでくれるという「自己の効用感」が快刺激となり、私を突き動かす原動力となっていたのかもしれない。

「自己の効用感」は人の生活に強く結びついている。私達は様々な集団に属し、何かの役に立つための役割を持つものだと思う。私達は日々の臨床でこの部分に十分な介入を行っているだろうか。生活に介入することがOTとするならば、行動の動機となりうる「自己の効用感」にも目を向けるべきかもしれない。

(M・K)